



YA ROOM オープンしています

長期休暇や定期考査前など、思索の広場や学習室が満席のときだけ開放していた会議室。この夏は学生専用の部屋「YA ROOM」として使っていただくことにしました。「YA」はワイエーと読み、ヤングアダルトという意味です。アメリカで使われ始めた言葉で、「若い大人」「大人になりつつある人」の世代を指します。相生市立図書館では、中学生・高校生を中心とした世代に向けて独自の YA サービスを行っていますが、夏休み、宿題や受験勉強をがんばる学生さんを、快適な部屋にスタッフおすすめの本と塩分補給タブレットを置いて応援しています。まわりの迷惑にならない程度の飲食や会話は OK です。冬には、恒例の「受験生応援プロジェクト」を YA ROOM で行う予定です。ぜひのぞいてみてください。

図書館からのお知らせ

「一日図書館員」受付開始

夏休み恒例「一日図書館員」の受付を開始しています。館内見学、カウンター業務、POP作りなどを予定しています。

【日時】8月9日（土）・10日（日）14:00～16:00 ※8/9は定員に達しました

【定員】4名まで 【対象】小学4～6年生



昨年の様子

「ちびっこ図書館員」大募集！

10～15分間程度のカウンターのお仕事体験！写真撮影もOKです。

【日時】8月11日（月・祝）10:00～14:00

【対象】幼児～小学3年生 ※当日受付しますので、事務室までお越しください。



昨年の様子

「工作ライブラリー」受付中

工作ライブラリーの受付を開始しています。絵本『ねないこだれだ』のおばけが壁に映し出される紙コップシアターを作ります。

【日時】8月17日（日）11:00～12:00 【定員】20名まで

【対象】幼児・児童（小学2年生以下のお子様は保護者同伴のこと）



【生涯学習講座】暑さ吹き飛ばす摩訶不思議・古事記の世界へようこそ

紙芝居作家・堂野こむすいさんの紙芝居とこむすい一座の語り。演奏で古事記の世界をお楽しみください。子どもから大人まで楽しめる内容です。

【日時】8月20日（水）14:00～15:00 【定員】先着50名程度（申込不要）



「犬といっしょに本をよもう！」受付中

セラピードッグが図書館にやってくる！犬とのかかわり方教室&犬への読み聞かせ体験を開催します。わんちゃんたちとふれあいながら、一緒に本を読んでみませんか。

【日時】8月24日（日）・31日（日）10:30～12:00

【定員】各日12名まで 【対象】小学生以上（保護者同伴可）



休館日カレンダー

8月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

9月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

 休館日

大規模改修に伴う長期休館のお知らせ

相生市立図書館は、建築から40年以上が経過し、老朽化による施設の劣化が見られます。これからも安全・快適にご利用いただくため大規模改修工事を行います。休館中も予約資料の貸出等のサービスを継続して行っております。詳細につきましては、館内及び相生市立図書館ホームページにてご案内いたします。みなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

《休館期間》

令和7年9月1日（月）～ 令和7年12月12日（金）※予定

《休館中における対応》

●臨時窓口

【ところ】相生市文化会館扶桑電通なぎさホール 館内

【時間】10:00～17:00

【休館日】毎週火曜日、9/17、10/15、11/5、11/19、11/26

【利用可能なサービス】

- ・資料の貸出
- ・予約、リクエスト、相互貸借の受付
- ・貸出資料の延長、返却
- ・利用者登録（新規登録、再発行、更新、変更）

●市立公民館での貸出、返却

- ・相生公民館、陸公民館、東部公民館、西部公民館、矢野公民館、若狭野多目的研修センターで、予約資料の貸出ができます。
- ・上記の市立公民館と相生情報ラウンジで貸出資料の返却ができます。
- ・市立公民館には相生市立図書館の蔵書を置いた図書室が設置されています。そちらもご利用ください。

●ブック・デリバリー

- ・予約資料を自宅までお届けします。図書館スタッフが車で届けますので、対面で直接手渡せる場合のみご利用可能です。ポストや宅配ボックスはご利用いただけません。また、返却資料の引き取りは行いません。
- ・あらかじめ、ブック・デリバリーサービスの申込が必要です。窓口かお電話でお申し込みください。

※図書館休館中は図書館にある返却ポストのご利用はできません。

※資料の予約は、電話または相生市立図書館ホームページから行えます。予約時に特にご連絡がなければ、臨時窓口での貸出となります。市立公民館での貸出、自宅へのブック・デリバリーをご希望の方は相生市立図書館までご連絡くださいますようお願いいたします。

ブックガイド

文学賞の受賞作・映像化作品・新聞の書評情報などをご案内します。

『橋の家』 中西 智佐乃／作 新潮社 F-ナ



幼いころに2階のベランダから落ちたものの、庭の橋の木のおかげで助かった恵実。橋の木が持つとされる妊娠をもたらす力を恵実が媒介するという噂が流れ、子どもを望む人々が家を訪れるようになる。

第38回 三島由紀夫賞 受賞作

『ビリー・サマーズ』 上・下 スティーヴン キング／著 文藝春秋 933-4



凄腕の殺し屋ビリーが、引退を決意して「最後の仕事」を受けた。ターゲットが裁判所へ移送される一瞬を待つ、狙撃地点となる街に潜伏するための偽装身分は小説家。事務所に通ううち、ビリーは本当に小説を書き始めてしまい…。

第78回 日本推理作家協会賞翻訳部門 受賞作

『殺した夫が帰ってきました』 桜井 美奈／著 小学館 F-サ

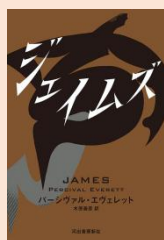


アパレルメーカーに勤務する茉菜は、取引先の穂高にしつこく言い寄られ悩んでいた。ある日穂高が茉菜の家の前で待ち伏せし、家の中に入ってこようとした時、茉菜の夫を名乗る男が現れ穂高を追い返す。だが、その男とは…。

「殺した夫が帰ってきました」出演：山下美月・萩原利久ほか **WOWOW**

2025年7月11日～

『ジェイムズ』 パーシヴァル エヴェレット／著 木原 善彦／訳 河出書房新社 933-I



逃亡する黒人奴隷ジェイムズを待ち受ける、地獄の旅路とは一。マーク・トウェイン「ハックルベリー・フィンの冒険」で脇役だったジェイムズを主人公に、彼の目から見た出来事や、その複雑な内面を描く。

7/19 毎日新聞朝刊掲載

『月は誰のもの？』 A.C. グレイリング／著 道本 美穂／訳 柏書房 329



軍事的にも経済的にも注目的である「宇宙開発」。宇宙活動を平和的に管理することは可能か。哲学者が複雑な歴史と実際の条約を丁寧にひもときながら、「人類の共同の利益」を守るための議論の土台を考察する。

7/20 産経新聞朝刊掲載